

放射線治療

坪井病院の放射線治療計画装置と放射線治療装置は、オンラインで結ばれており、人手を介する部分が少なく人為的ミスを防ぐことができます。また、放射線治療計画室には、CTポート(治療計画用CT)とX線透視装置があり、患者さんは同じベッドに寝たままに双方の装置による治療計画を受けることが可能です。通常はCTのみで治療計画を立てますが、場合によっては、透視装置で呼吸による移動や、治療範囲の確認など行っています。CTで作られた治療計画は専用のコンピューターに送られ、放射線の量やその分布を計算します。



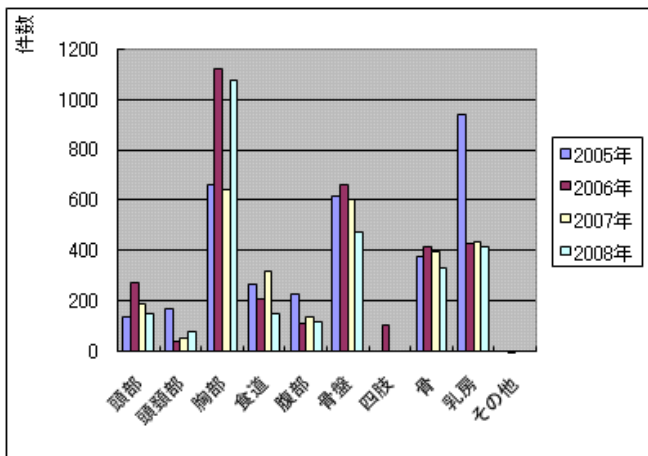
放射線治療装置は、X線と電子線による治療が可能です。放射線治療は、頭からつま先までどこでもできますが、当院では特に肺、骨盤、食道、乳房、骨、脳などへの治療が多くを占めています。

●平成17年～20年のデータ

平成20年は、約140件の新規治療がありましたが、その主な内訳は下図のようになります。

	2005年	2006年	2007年	2008年
頭部	135	276	186	147
頭頸部	171	41	51	76
胸部	662	1120	639	1075
食道	267	209	321	151
腹部	225	112	133	118
骨盤	616	661	601	476
四肢	0	108	0	0
骨	376	416	395	333
乳房	939	429	433	415
その他	0	3	0	0

放射線治療年別件数



放射線治療年別グラフ

放射線治療は通院でも可能です。その際には、放射線科医による問診後に治療となります。放射線治療の所要時間は、入室から退出まで約15分であり、待ち時間を含めた在院時間は30分程度です。(治療法によって若干変動はあります)

放射線治療開始前の治療計画は毎週土曜日の午前中に専門の医師があたっており、更に専門的な知識をもった看護師、診療放射線技師がスタッフとして加わっています。

私たちは、皆様安心して放射線治療が受けられるように、業務検討会による問題点の抽出と改善、研修への参加、保守点検の実施など日々努力しております。